



東京産業保健総合支援センター研修案内(平成27年2月～4月)

◇研修のお申し込みは、当センターのホームページから直接申し込むことができます。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<http://www.sanpo-tokyo.jp/>

◆認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
2月3日(火) 14:00～16:00	快適職場づくりとメンタルヘルス対策及び法令に関して 労働基準行政のトピックスとしてストレスチェック制度について触れます。また、中小企業向けメンタルヘルス対策を考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。厚生労働省が開発した快適職場調査を体験していただきます。他の事業場と比較しやすいモデル事業の調査結果の解説を行います。希望者には当日使用したスライドを電子媒体で差し上げます。	古山 善一	生涯・更新2	70
2月6日(金) 14:00～16:00	健康診断事後措置の具体的事例～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的とした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	40
2月26日(木) 14:00～16:00	事例検討～産業医としてどう対応するか～ 職場で直面する健康管理上の問題事例を取り上げ産業医としてどのように考え、どう対応するのが望ましいのか、グループワーク、全体発表を通じて参加者全員で考えていきたいと思えます。	内田 和彦	生涯・実地2	40
3月3日(火) 14:00～16:00	快適職場づくりとメンタルヘルス対策及び法令に関して 労働基準行政のトピックスとしてストレスチェック制度について触れます。また、中小企業向けメンタルヘルス対策を考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。厚生労働省が開発した快適職場調査を体験していただきます。他の事業場と比較しやすいモデル事業の調査結果の解説を行います。希望者には当日使用したスライドを電子媒体で差し上げます。	古山 善一	生涯・更新2	70
3月13日(金) 14:00～16:00	過労死等の課題の経過と今後の方向～過労死等防止対策推進法を含めて～ 社会問題化から四半世紀経過し、一定の前進している過重労働対策・メンタルヘルス対策は、なお課題を残しており、産業医の取り組むべき方向を探る。	石井 義脩	生涯・更新2	70
4月7日(火) 14:00～16:00	職場における生活習慣病の予防 生活習慣病の予防は、我が国の公衆衛生の中で極めて重要な位置を占め、特に職場での予防活動が健康寿命の延伸に重要な役割を果たします。ここでは、職場における生活習慣病の予防を一次予防、二次予防、そして、三次予防の観点から現在行われている諸活動の有効性について総合的に考察し、今後の生活習慣病予防のあり方について考えます。	山口 直人	生涯・専門2	70
4月9日(木) 14:00～16:00	快適職場づくりとメンタルヘルス対策及び法令に関して 労働基準行政のトピックスとしてストレスチェック制度について触れます。また、中小企業向けメンタルヘルス対策を考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。厚生労働省が開発した快適職場調査を体験していただきます。他の事業場と比較しやすいモデル事業の調査結果の解説を行います。希望者には当日使用したスライドを電子媒体で差し上げます。	古山 善一	生涯・更新2	70

◆保健師・看護師研修◆

※産業看護実力アップコースの単位取得可能な研修会は平成26年9月末で一旦終了となっております。

日時	テーマ	講師	単位	定員
2月5日(木) 14:00～16:00	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦勞した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	単位なし	30
2月16日(月) 14:00～16:00	職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	単位なし	30
2月17日(火) 14:00～16:00	新企画 産業保健と法(シリーズ) どんなに従業員に対する処遇を万全にしても、ひとたびメンタルヘルス不調者が生じれば、訴訟などの紛争に発展してしまう場合があります。簡単な事例や著名な判例などを通して、皆さんが将来関わるかもしれない法律上の紛争にまつわる基礎知識(普段考えておくべき備え、専門家への相談のコツ、簡単な判例の読み方など)をざっと見ていきましょう。今回のテーマは「弁護士の活用方法」です。希望者には研修で使用したスライドを差し上げます。 毎回、産業保健スタッフが直面している問題を、現役の弁護士と一緒に考えます。事前にご質問を受け付けいたしますので、お申込みの皆様にはご連絡を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	西園寺 直之 古山 善一	単位なし	30
2月24日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援 職場復帰支援プログラム作成、「モデルプログラム」の取り組みについて 職場復帰支援プログラムってどんなもの? 作成するにあたりその手順内容等をお伝えします。50人未満の小規模、50人以上の中規模以上の事業場向けに合わせた職場復帰支援プログラムの作成したモデルも紹介いたします。できるだけシンプルにして、支援するスタッフが取り組みやすい仕組みで復帰支援ができるように作成を考えてみました。また、既に作成されているものの、少し活用しにくい難しい現状等について一緒に考え情報交換をしていきましょう。 衛生委員会などで利用したい場合、使用したスライドを参加された方に差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30
3月18日(水) 14:00～16:00	メンタルヘルス事例におけるカウンセリングプロセス メンタルヘルス不調者の職場再適応を図るためには、職場環境や業務上の配慮が不可欠ですが、一方でその人の生活者としての様々な困難への関心や理解も必要とされます。ときにそれは家族の問題であったり、自身の性格や資質に関するものであったりします。従来日本企業は、労働者の生活全体にわたって面倒をみてきましたが、現代はその機能を失いつつあります。本研修では、カウンセリングプロセスに沿いながら、今一度不調者の総合的支援の在り方を探ります。尚、ご自分が関わっている事例の検討を希望される方は事前にお知らせ下さい。歓迎いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	長谷川 栄子	単位なし	15
3月24日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援 職場復帰支援の「担当マニュアル」と「休業のしおり」及び「職場復帰プラン」 実際に支援する事業場の関係するスタッフの皆さん、誰が何をするかを具体的に、復帰手順に沿って支援方法をわかりやすくした「しおり・マニュアル」の紹介をします。休業者の方への対応、安心して療養し復帰していただけるよう小規模事業でも活用できるよう作成しました。復帰には欠かせない「職場復帰プラン」も併せて作成しましょう。 衛生委員会などで利用したい場合、使用したスライドを参加された方に差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30

<p>4月16日(木) 14:00～16:00</p>	<p>働く人のメンタルヘルス最前線～改正労働安全衛生法(ストレスチェック制度)最新情報&事例紹介～ 事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」をご紹介します。 改正労働安全衛生法(ストレスチェック制度)の現時点での最新情報、並びに「こころの耳」に掲載されている事業場の取り組み事例、並びに機構などにて蓄積された研究成果の事例の中から、ストレスチェックを職場のメンタルヘルス対策に活かしている事例と、それらに共通する特徴などについて解説します。 本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身につけられることを願っております。 希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>古山 善一 石見 忠士</p>	<p>単位なし</p>	<p>30</p>
<p>4月20日(月) 14:00～16:00</p>	<p>発達障害と思われる事例への対応を考える 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについて、その特徴と対処法について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>森崎 美奈子</p>	<p>単位なし</p>	<p>30</p>
<p>4月23日(木) 14:00～16:00</p>	<p>実践(戦)的職場復帰支援 職場復帰支援の取り組みの事例について～管理職における役割の重要性～ 仕事をする、働く環境においては、管理職の役割がとても重要になります。メンタルヘルス不調の方々が復帰して働き続けるためにも大切な役割があります。実際の職場における復帰ができた事例等を踏まえ、今後の復帰支援のあり様を一緒に考えていきましょう。 個々のケースの違い、対応や求めるものの違いも多々あります。現状の実態も情報交換をしながら現実対応を学んでいきましょう。 衛生委員会などで利用したい場合、使用したスライドを参加された方に差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>古山 善一 菅野 由喜子</p>	<p>単位なし</p>	<p>30</p>
<p>4月27日(月) 14:00～16:00</p>	<p>メンタルヘルス[社内研修の進め方]～ラインケア～ 組織の健康度を上げるキーパーソンは管理職であると思われます。 ラインケアについてマネジメントスタイルから解説をします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>松井 知子</p>	<p>単位なし</p>	<p>30</p>

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

日時	テーマ	講師	定員
2月5日(木) 14:00～16:00	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦労した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	40
2月10日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～「ラインによるケア」管理監督者の労働衛生教育の推進支援について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、「ラインによるケア」管理監督者の労働衛生教育の推進支援について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策を、他社事例を通して実践ができるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
2月16日(月) 14:00～16:00	職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	40
2月17日(火) 14:00～16:00	新企画 産業保健と法(シリーズ) どんなに従業員に対する処遇を万全にしても、ひとたびメンタルヘルス不調者が生じれば、訴訟などの紛争に発展してしまう場合があります。簡単な事例や著名な判例などを通して、皆さんが将来関わるかもしれない法律上の紛争にまつわる基礎知識(普段考えておくべき備え、専門家への相談のコツ、簡単な判例の読み方など)をざっと見ていきましょう。今回のテーマは「弁護士の活用方法」です。希望者には研修で使用したスライドを差し上げます。 毎回、産業保健スタッフが直面している問題を、現役の弁護士と一緒に考えます。事前にご質問を受け付けいたしますので、お申込みの皆様にはご連絡を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	西園寺 直之 古山 善一	40
2月19日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編)*受講者参加型の研修会* 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。新任の産業保健スタッフから経験豊かなスタッフまで、多くの皆さんに参加していただき積極的なディスカッションを行います。 今回の主題は「ラインによるケア」管理監督者の労働衛生教育の推進支援について、話し合います。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います)	古山 善一 吉田 守	12
2月24日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援 職場復帰支援プログラム作成、「モデルプログラム」の取り組みについて 職場復帰支援プログラムってどんなもの? 作成するにあたりその手順内容等をお伝えします。50人未満の小規模、50人以上の中規模以上の事業場向けに合わせた職場復帰支援プログラムの作成したモデルも紹介いたします。できるだけシンプルにして、支援するスタッフが取り組みやすい仕組みで復帰支援ができるように作成を考えてみました。また、既に作成されているものの、少し活用しにくい難しい現状等について一緒に考え情報交換をしていきましょう。 衛生委員会などで利用したい場合、使用したスライドを参加された方に差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40

3月10日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～これから取り組む事業所の安全衛生体制を推進する為に～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、これから取り組む事業所の安全衛生体制を推進する為に事業所、関連部門を巻き込んで実行する対策について、他社の事例を通して実践できるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
3月17日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編)*受講者参加型の研修会* 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。新任の産業保健スタッフから経験豊かなスタッフまで、多くの皆さんに参加していただき積極的なディスカッションを行います。 今回の主題は、これから取り組む事業所の安全衛生体制を推進する為について話し合います。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います)	古山 善一 吉田 守	12
3月18日(水) 14:00～16:00	メンタルヘルス事例におけるカウンセリングプロセス メンタルヘルス不調者の職場再適応を図るためには、職場環境や業務上の配慮が不可欠ですが、一方でその人の生活者としての様々な困難への関心や理解も必要とされます。ときにそれは家族の問題であったり、自身の性格や資質に関するものであったりします。従来日本企業は、労働者の生活全体にわたって面倒をみてきましたが、現代はその機能を失いつつあります。本研修では、カウンセリングプロセスに沿いながら、今一度不調者の総合的支援の在り方を探ります。尚、ご自分が関わっている事例の検討を希望される方は事前にお知らせ下さい。歓迎いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	長谷川 栄子	15
3月24日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援 職場復帰支援の「担当マニュアル」と「休業のしおり」及び「職場復帰プラン」 実際に支援する事業場の関係するスタッフの皆さん、誰が何をするかを具体的に、復帰手順に沿って支援方法をわかりやすくした「しおり・マニュアル」の紹介をします。休業者の方への対応、安心して療養し復帰していただけるよう小規模事業でも活用できるような作成しました。復帰には欠かせない「職場復帰プラン」も併せて作成しましょう。 衛生委員会などで利用したい場合、使用したスライドを参加された方に差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
4月16日(木) 14:00～16:00	働く人のメンタルヘルス最前線～改正労働安全衛生法(ストレスチェック制度)最新情報&事例紹介～ 事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」をご紹介します。 改正労働安全衛生法(ストレスチェック制度)の現時点での最新情報、並びに「こころの耳」に掲載されている事業場の取り組み事例、並びに機構などにて蓄積された研究成果の事例の中から、ストレスチェックを職場のメンタルヘルス対策に活かしている事例と、それらに共通する特徴などについて解説します。 本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身につけられることを願っております。 希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 石見 忠士	40
4月20日(月) 14:00～16:00	発達障害と思われる事例への対応を考える 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについて、その特徴と対処法について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	40
4月23日(木) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援 職場復帰支援の取り組みの事例について～管理職における役割の重要性～ 仕事をする、働く環境においては、管理職の役割がとても重要になります。メンタルヘルス不調の方々が復帰して働き続けるためにも大切な役割があります。実際の職場における復帰ができた事例等を踏まえ、今後の復帰支援のあり様を一緒に考えていきましょう。個々のケースの違い、対応や求めるものの違いも多々あります。現状の実態も情報交換をしながら現実対応を学んでいきましょう。 衛生委員会などで利用したい場合、使用したスライドを参加された方に差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
4月27日(月) 14:00～16:00	メンタルヘルス[社内研修の進め方]～ラインケア～ 組織の健康度を上げるキーパーソンは管理職であると思われます。 ラインケアについてマネジメントスタイルから解説をします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	40